

東北地方の元気を韓国内で情報発信しました！ ～KOREA 東北親善大使派遣事業～

ソウル事務所

1 はじめに

クレアソウルでは、韓国外国語大学日本学部と連携・協力し、韓国の学生6名を「KOREA 東北親善大使」として、被災地3県（岩手県、宮城県、福島県）に派遣しました。訪問の様子などは2012年3月のCLAIR メールマガジン（※）で配信しましたが、今回は、韓国内で、東北地方の元気を各種イベントでの発表や写真パネル展示などを通じて情報発信しましたので、その様子について報告します。

（※）レポート：http://www.clair.or.jp/j/forum/c_mailmagazine/201203/1-1.pdf

旅行記：http://www.clair.or.jp/j/forum/c_mailmagazine/201203/1-2.pdf

2 情報発信の様子

（1）日本大使公邸での式典における発表及び写真パネル展示

3月14日（水）に、ソウル特別市城北区の日本大使公邸で、在大韓民国日本大使館主催による、東日本大震災での韓国からの支援に感謝する式典が開催されました。この式典では、震災の際に被災地入りし、捜索活動にあたった韓国の救助隊や、募金活動を展開した韓国の赤十字社などに、武藤正敏駐大韓民国特命全権大使から感謝牌が手渡されました。また、KOREA 東北親善大使の学生6名が、約130名の出席者の前で、スライドを利用しながら2月の東北訪問の様子を発表しました。昨年世界文化遺産に登録された岩手県平泉町の中尊寺、毛越寺、2月に営業を再開した福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズなどを紹介するとともに、「被災した人たちが一日も早く元の生活に戻ることを祈っています。」というメッセージを伝えると、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。この様子は日韓両国のマスメディアでも報道され、東北地方をPRする絶好の機会となりました。このほか、東北地方訪問の様子の写真パネルも展示され、出席者は東北の元気を伝える写真パネルを真剣なまなざしで見っていました。



日本大使公邸で発表する
KOREA 東北親善大使



大使公邸内に展示された
写真パネルを見る出席者

（2）東日本大震災1周年記念シンポジウムにおける写真パネル展示

3月15日（木）に、ソウル特別市永登浦区のハジャセンターで、国際交流基金主催による、「東日本大震災1周年記念シンポジウム」が開催されました。このシンポジウムでは、

被災地を活気づけるために、被災地 10 か所で同時に花火を打ち上げるプロジェクト「LIGHT UP NIPPON」のドキュメンタリーの上映や、被災地の支援活動を積極的に行っている方々をパネリストにシンポジウムが開催されました。会場前にあるテラスに、KOREA 東北親善大使の写真パネルを展示しましたが、シンポジウムのテーマと関連する写真パネルだけあって、参加者は 1 枚 1 枚じっくりと写真を鑑賞していました。



シンポジウムの様子



テラスに展示された写真パネルを鑑賞する

(3) Japan Festival in Korea における写真パネル展示

3月16日(金)～22日(木)の7日間、ソウル特別市中区の光化門駅内ベセッホールで、日本観光新聞主催による「Japan Festival in Korea」が開催されました。元気な日本、魅力的な日本を紹介し、韓国に PR するために開催され、会場には日本の自治体や観光協会など14のブースが設置されました。クリアソウルもブースを出展し、KOREA 東北親善大使の東北訪問の様子の写真パネル展示やスライド上映などを行うとともに、東北地方をはじめ日本各地の観光パンフレットの配布や日本酒の試飲会などを行いました。来場者はスライドやパネルの前で足を止めて、東北地方の現在の様子を熱心に見入っていました。また、東北地方の観光パンフレットは来場者が次々に手に取って持って行くほど好評で、東北地方の人気の高さを改めて認識しました。



ブースに展示された写真パネルや観光パンフレットの様子



日本酒の試飲会の様子

(4) 平澤 JAPAN DAY における写真パネル展示

3月20日(火)に、京畿道^{ピョンテク}平澤市の平澤大学校で、在大韓民国日本大使館公報文化院主催による「平澤 JAPAN DAY」が開催されました。このイベントでは、武藤正敏駐大韓民国特命全権大使による講演や、日本の伝統衣装・伝統玩具体験などが行われました。日本観光ブースではクリアソウルが協力し、KOREA 東北親善大使の東北訪問の様子の写真パネル展示や日本の自治体の観光パンフレットの配布などを行いました。多くの大学生も見学に訪れ、同世代の親善大使たちが訪問した東北地方の様子に興味深く見ていました。



写真パネルを興味深く見る大学生



日本観光ブースでのパンフレット配布の様子

3 おわりに

今回実施したイベントでの発表や写真パネル展示では、出席者の反応を直接感じ取ることができ、特に、日本大使公邸での学生たちの発表に対する出席者からの盛大な拍手や、賞賛のお言葉から、韓国の方々が東北地方を応援する温かい気持ちが伝わってきました。また、写真パネルの展示では、KOREA 東北親善大使の学生たちが直接見てきた東北地方の元気な様子を韓国内に伝えることができました。観光ブースでは多くの方々が東北地方の観光パンフレットを手に取り持って行っており、中には「東北地方の温泉に行きたいがどこにあるか」などの具体的な質問もあり、韓国内での東北旅行への期待が高まっていることが窺えます。

クレアソウルでは、引き続き韓国内に日本の元気や東北の魅力や楽しさを発信し、訪日観光客の回復に向けて努力してまいります。

(松崎所長補佐 愛媛県松山市派遣)

CLAIR